

山口県感染症発生週報

(第31週:平成29年7月31日～8月6日)

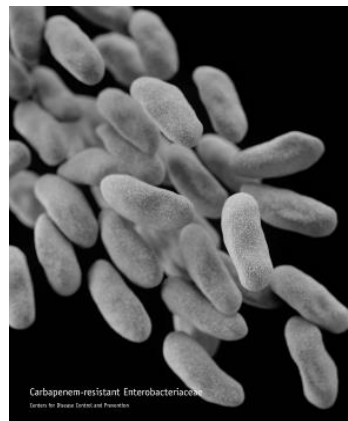
1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:4例(柳井、山口、宇部2例)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:第30週追加 1例(宇部)



Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae
Screen by Bruce Strand and Paulette
CDC/ James Archer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス感染症:岩国、周南、防府、宇部で発生が多くなっています。
- ・手足口病:県全体で警報レベルが続いています。
[警報レベル:下関(6週目)、岩国(6週目)、柳井(4週目)、周南(6週目)、防府(9週目)、山口(10週目)、長門(3週目)、萩(6週目)]*
- ・ヘルパンギーナ:県全体で警報レベルが続いています。
[警報レベル:下関(4週目)、周南(4週目)、防府(4週目)、山口(4週目)、宇部(4週目)、長門(2週目)、萩(2週目)]*
- ・流行性耳下腺炎:長門で警報レベルが続いています。
[警報レベル:長門(2週目)]*
- ・流行性角結膜炎:防府で増加し、警報レベルとなりました。
[警報レベル:防府(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	29週	30週	31週	疾患名	29週	30週	31週
インフルエンザ	1	7	2	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	45	83	98	ヘルパンギーナ	317	343	220
咽頭結膜熱	16	14	20	流行性耳下腺炎	19	50	36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	73	48	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	129	156	147	流行性角結膜炎	6	15	15
水痘	5	4	5	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	613	538	394	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	0	3	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
突発性発しん	23	35	20	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
RSウイルス感染症	10	15	0	21	10	2	39	0	1	98
咽頭結膜熱	4	1	0	13	1	1	0	0	0	20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	3	0	16	2	2	4	1	2	48
感染性胃腸炎	32	4	0	38	4	24	21	4	20	147
水痘	0	1	0	3	0	1	0	0	0	5
手足口病	105	38	32	101	14	18	29	28	29	394
伝染性紅斑	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
突発性発しん	5	1	1	8	2	2	0	1	0	20
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	46	2	5	44	29	33	30	12	19	220
流行性耳下腺炎	0	0	5	4	6	10	3	7	1	36
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	2	9	3	0	0	0	15
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0